

おめでとうございます
法務大臣表彰

保護司として長年にわたり、地域の犯罪や非行をした人たちの立ち直りを助け、再犯を防止するよう改善更生を援助し、その予防活動に尽力されたことにより、伊藤善典さん(馬立)に法務大臣から表彰状が贈呈されました。

伊藤さんは平



成17年から保護司の委嘱を受け、20年間にわたりご活躍されています。

ご寄附ありがとうございます

大切に活用させていただきます

1月13日、岩井剣道教室の生徒たちから「市政のためにお役立てください」と、お年玉募金として集められた12,000円を寄附いただきました。



1月13日、いい旅しよう元気会から「市政のためにお役立てください」と、解散に伴う残金3,755円を寄附いただきました。

芽吹大橋の4車線化に係る茨城県知事要望を行いました



茨城県知事代理 県土木部長へ要望書を提出

坂東市、野田市、つくば市、つくばみらい市、常総市の5市で構成される「主要地方道つくば野田線整備促進期成同盟会」において、芽吹大橋の4車線化をはじめ、未整備区間の早期整備に係る茨城県知事要望を行いました。

地域とともにある学校づくりに向けて
「坂東市学校運営協議会研修会」開催

2月3日、坂東郷土館ミューズで地域住民と市内小中学校教職員からなる学校運営協議会委員が集まり、学校運営協議会研修会を開催しました。今回はCSマイスターであり「ふくしま学校と地域の未来研究所」代表の安齋宏之氏を講師に迎え、「学校運営協議会における熟議を通じた『特色ある学校づくり』、というテーマでご講演いただきました。講演では、「学校運営協議会の役割」や「熟議（熟慮して議論すること）」の重要性について、グループ演習を交えながら分かりやすくお話しいただきました。後半のグループワークでは、『子供の新たな学び』の実現のために今できることは何か?』について模擬熟議を行い、意見交換をしました。参加した委員からは、「学校運営協議会で多様なメンバーで協議する際に、誰もが意見を出しやすい熟議のプロセスが大変参考になった。」との声が上がりました。本研修で得た学びを活かし、今後も学校と地域が一体となって子どもたちの健やかな成長を支えていきます。

は、「学校運営協議会



模擬熟議の内容を発表している様子